

# 2014 OCTOBER vol. 4

# 和

住み慣れた土地で 生き生きとした暮らし

DAI2 NARITA  
MEMORIAL  
HOSPITAL



## 夏祭り



毎年恒例の夏祭りを7月27日に開催致しました。

今年は桜太鼓の皆様が参加して下さり、職員による盆踊りに力強い和太鼓で、リズムに色を添えてくれました。入院中の患者様ご家族様だけでなく、退院された患者様も久しぶりに元気な顔を見せて下さいました。

みなさん屋台を周り会場は大いに盛り上がっていました。



## 感想

### ●患者様

田中 フサヨ様

夏祭りへの参加は十数年ぶりです、楽しみにしていました。太鼓も素敵で、踊りもみんなそろって良かったです。ひ孫が来て、一緒に食べ物食べてとてもおいしかったです。

ひ孫は初めて靴で歩き回って楽しそうでした。思い出に残る一日になりました。

### ●職員

作業療法士 中嶋 健司

7月27日曜日に当院にて夏祭りを開催しました。今年も多くの方がお見えになり、大盛況のうちに幕を閉じました。アンケートのなかで、入院中のご家族様の笑顔が見れた、とのご意見をいただき、大変嬉しく思います。来年度もスタッフ一同頑張りますので、是非お越しになってください。

# 回復期リハビリテーション病棟における看護師の役割

回復期リハビリテーション協会認定  
回復期リハビリテーション看護師

廣田 綾子

私達、回復期リハビリテーション病棟は、チームの中で各専門職者が情報共有することにより、効果的な日常生活動作の獲得に向け日々取り組んでおります。その中で、看護師の役割には全国回復期リハビリテーション病棟協会から打ち出されている、“回復期リハ病棟ケア10項目宣言”の遵守があります。これは、看護の質に直接つながるものとして、今一度見直す必要があると考え、当院看護部でも今年度は、当院の実情の調査・研修会の開催を行うことで、スタッフの意識を高め“できている”を目指しています。1日24時間のうち患

者様は最高で3時間のセラピストによるリハビリテーションを受けます。残り21時間については、入院生活そのものがリハビリと考え、私達看護師が患者様やそのご家族に寄り添いながら10項目宣言を基本としてケアさせて頂いております。患者様がその人なりの生活を獲得し、笑顔で自宅に戻られる姿は、私たちにとって何物にも代えがたい喜びです。共に苦しみ、共に喜び、共に泣きながら、皆が同じ目標に向かって取り組めるよう、今後も頑張っていきたいと思っております。

## 10項目宣言

- ① 食事は食堂に誘導し、経口摂取への取り組みを推進しよう。
- ② 洗面は洗面所で朝夕、口腔ケアは毎食後実施しよう。
- ③ 排泄はトイレへ誘導し、おむつは極力使用しないようにしよう。
- ④ 入浴は週2回以上、必ず浴槽に入れるようにしよう。
- ⑤ 日中は普段着で過ごし、更衣は朝夕実施しよう。
- ⑥ 二次的合併症を予防し、安全対策を徹底し、可能な限り抑制はやめよう。
- ⑦ 他職種と情報の共有化を推進しよう。
- ⑧ リハ技術を習得し看護ケアに生かそう。
- ⑨ 家族へのケアと介護指導を徹底しよう。
- ⑩ 看護計画を頻回に見直しリハ計画に反映しよう。



リハビリ室  
からの  
お知らせ



## 豊橋創造大学 公開講座

日時

平成26年11月29日(土)  
14:00～15:30

場所

豊橋創造大学 豊橋市牛川町20-1

イキイキ生活!!  
～当院からの生活に役立つ  
ちょっとイキ(粋)な話～

無料

演者

第2成田記念病院 リハビリ室室長 後藤健一  
理学療法士 袴田大介 内山恵介  
作業療法士 中嶋健司 河合慶子  
言語聴覚士 倉田真莉 園田なぎさ

# 施設間研修

平成24年度より成田記念病院、第二成田記念病院、明陽苑の各施設でリハビリスタッフが所属とは異なる施設にて約3カ月ごとの研修を開始しました。研修によりそれぞれの施設の役割を知る機会となり、さまざまな経験を得られる機会となりました。ここでは施設研修を終えた3名のスタッフの感想を紹介します。



西雄大  
第二成田記念病院 理学療法士

急性期・回復期・生活期のすべての時期に身体機能・能力の向上が考えられます。時期により目標の違いはありますが、患者様それぞれの問題や課題をしっかりと把握することが重要と感じました。



松井 起賢  
第二成田記念病院 理学療法士

急性期から生活期まで幅広く考え、リハビリに取り組んでいくよい機会となりました。今後は入院前から退院後の生活を深く考え励んでいきたいです。



山本 幸央  
成田記念病院 理学療法士

個々の患者様の未来像をしっかりと把握する事が大切と感じました。今回の経験を活かし今後は安全な生活スペースを提供できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

## Let's リハビリ ~肩こり解消法~

秋を迎えて朝夕は冷え込む時期となりました。一日の気温の変化はストレスとなり筋肉に負担がかかります。そして筋肉が硬くなり血流を悪くし痛みを感じる事が多くなります。そのため、秋

は肩こりが増えるといわれています。今回は椅子に座って行える肩こり解消法を紹介します。肩こりでお悩みの方はもちろん、肩こりの予防としてもオススメの運動です。

### 肩まわし

1



①椅子に浅く腰かける  
両手を鎖骨にあて脇をしめる

2



②肘で円を描くように前まわし

3



③肘で円を描くように後まわし

### 肩入れ

1



①足を腰幅にひらき、  
両手を椅子の背もたれへおく

2



②腕の中へ頭をいれるように体を倒す  
(体が一直線になるように)

### P ポイント

回数:5~8回程度

効果:肩こり解消(柔軟性↑)

体調が悪い方、痛みがある方は  
行わないようにしてください。



## □だけ院長の呟き

その4

### 『音楽の楽しみ①』

音楽とのかかわりを時間とともに繙くとその人の人生、歴史が明白になりますが、音感には個人差があり、音感の極端に悪い人には音楽は丸で意味をも持たないものようです。

私には前回述べた如く画才は全くないのですが、音感には比較的恵まれていて、ひばりのさえずりや汽笛の音をそのままピアノで弾けるといふ絶対音感はないものの、簡単なメロディーなら2、3回聞くと覚え、歌い、ピアノの鍵盤に表わすことができました。但し絶対音感はないのでキーが合っているかは不明です。しかしその後何回も聞けばキーもおおよそ判ってきます。で物心つくかつかない時期に最初に覚えたのは、相当高齢でないと思いませんが、美空ひばりの「…青い背中で目を覚ます…」という気持ちの悪い歌で、親戚が集まった時などこたつの上に立って朗々と歌い上げたそうです。その後童謡などには全く関心なく、多くの方は御存知ないかも知れませんが、三橋達也、春日八郎、三波春夫と来て、演歌の難しい節回し（こぶし）を簡単にマスターすると、日本の流行歌は卒業して、ア

メリカのポップスへと走ります。ポール・アンカ、ニール・セダカ、コニー・フランシスからエルビス・プレスリー、そしてロックとなるわけですが、そのころからポップスにも飽きが来ます。邦楽も含めポピュラーミュージックとの惜別はビートルズの到来をもって決定的になります。今でこそビートルズのすべての曲が最も高水準の愛唱歌であります。が、当時彼らの音はただの騒音でしかありませんでした。時代感覚というのは恐ろしいものです。当時安保闘争であれだけ盛り上がったのに比べて、安保を更に推進しようという集团的自衛権云々に対する動きは微々たるものです。国内でも政治の世界ですら右翼分子が出没する一方、ヨーロッパでも親ヒトラーな好戦的集団、極右政党の台頭、拡大などが見られ、地球というところは本当に恐ろしいところ

です。話がそれてしまいましたが…子供の頃歌は好きだったのですが、小学校、中学校での音楽理論は大嫌いで、音楽の成績は5点満点の3以下、あるいは未満だったと思います。そして歌謡曲にもポップスにも飽き足りない人間がいつか突然の変貌を遂げるのです。

院長 樋下田 稔昭

### 編集後記



今季号の「リハ日和」は楽しんでいただけましたか。より気軽に手に取っていただけるよう今回は写真を増やし目で楽しむよう工夫をしました。

季刊誌の編集に関わっていると一年は

あっという間だと感じます。

今年も残り二ヶ月、やり残していることはありませんか。有意義な毎日をお過ごしください。

社会福祉士 大橋 光歩

### 病院基本理念

「人としての尊厳」と「自分らしさ」を根源に、  
住み慣れた土地での生き生きとした暮らしへの復帰を支援します。



社会医療法人 明陽会

第二成田記念病院

〒440-0855 豊橋市東小池町62-1 TEL.(0532)51-5666  
http://www.meiyokai.or.jp/narita2/ FAX.(0532)55-0660